

JF大分

水産おおい

発行元
大分県漁協

農林漁業関係団体新年合同互礼会

令和2年大分県農林漁業関係団体新年合同互礼会が1月7日（火）10時30分から大分市内のレンブラントホテル大分で開催された。農林漁業関係団体での実施は7回目で、今回は大分県農業協同組合中央会が世話役となり、県内の農林漁業団体、行政機関などから215名が出席した。

長の前頭で乾杯を行い、祝宴に入った。締めは尾野賢治副知事の発声で万歳三唱を行い会を閉じた。

漁業関係団体の出席は役員、地区漁業運営委員長、漁業団体等36名。

開会後、二宮伊作代表理事会長が発起人代表の挨拶をし、来賓の広瀬勝貞知事が祝辞を述べた。次いで麻生栄作県議会議



知事来賓挨拶



発起人挨拶



佐藤大分市長挨拶

1月5日（土）5時30分から大分市公設市場の水産棟卸売場で「初せり式」が行われた。

今年は大漁の年となるよう、佐藤市長外多くの関係者が祈念した。

令和2年 初せり式



互礼会の様子

長期漁海況予報

大分県長期漁海況予報 2020年1から6月までを大分県農林水産研究指導センター水産研究部が発表した。その概要は次のとおり。

黒潮は都井岬沖で概ね沿岸傾向で推移する。沿岸水温は「平年並」高めで推移する。

マイワシは、2019年7～11月にまき網が0歳魚主体で28トン漁獲し、前年比0.5%、平年比1%と前年・平年を大きく下回った。今後の豊後水道南部への来遊量は前年並下回る。2019年1～6月は176トン、1～3月は1.2歳魚 被鱗体長15～20cm、4～6月は0歳魚 被鱗体長7～12cm 主体。

カタクチイワシは、7～11月にまき網が438トン漁獲し、前年比91%、平年比32%と前年並で平年を下回った。今後は1歳魚主体で、来遊量は前年並下回るで

あろう。昨年1～6月、734トン）

ウルメイワシは、7～11月にまき網が1,374トン漁獲し、前年比160%、平年比153%と前年、平年を上回った。今後は1～3月は1歳魚 被鱗体長15～20cm、4～6月は0歳魚 被鱗体長10cm前後）主体で、来遊量は前年並上回るであろう。昨年1～6月、737トン）

マアジは、7～11月にまき網が0歳魚主体で810トン漁獲し、前年比129%、平年比55%と前年を上回り、平年を下回った。今後は1歳魚 尾叉長14～19cm前後）主体で、来遊量は前年並であろう。昨年1～6月、578トン）

サバ類は、7～11月にまき網が819トン漁獲し、前年比50%、平年比31%と前年、平年を下回った。今後の来遊量は1～3月は3歳魚以上のマサバ、4～6月はゴマサバも対象となり、前年並下回るであろう

う。昨年1～6月、5,184トン）

予報に反し資源が増加することを期待しています。

2年度水産庁予算

農林水産省が令和2年度水産関係予算概算決定を公表した。

予算要求総額は3,005億円で、内訳は2年度予算概算決定額が2,034億円、元年度補正予算額は971億円である。非公共は1,867億円、公共は1,139億円。

主要な予算項目ごとの予算額等の詳細については水産庁のHPを参照。

編集後記

1月27日に佐伯市で午後6時30分からの1時間に117.5ミリの降雨があり、1月の1時間雨量で全国1位の記録を更新したとのこと。世界各地で異常気象が連日報道されており、自然災害への危機管理が本当に大切になっている。